

令和6年1月30日



# 茅ヶ崎中学校だより 1月号

横浜市立茅ヶ崎中学校 校長 高山 俊哉  
TEL. 941-0601 / FAX. 942-9216

## 「正しい判断ができる人に」

校長 高山 俊哉

ご挨拶が大変遅れました。保護者の皆様、地域の皆様、本年もどうぞよろしく願います。元旦から大変な災害が起こってしまいました。お亡くなりになられた方へのご冥福と被災された方へのお見舞いを心より申し上げます。年頭の朝会で生徒に次のような話をいたしました。今後とも、自ら考えられる生徒の育成につとめてまいります。引き続きのご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

新しい年があけました。コロナも下火になり、穏やかな2024年の年明けになるはずでした。しかし、新年早々の元旦に、能登半島地震が発生し多くの方が尊い命を落とされました。そして、この瞬間も多くの方が行方不明となっており、大変心配な状況です。私のうち新潟県の上越市というところが故郷です。今回の地震で震度5強となりました。もう誰も住んでいないのですが、家だけが残っています。地震からしばらくたってご近所の方から、庭にあった背の高い灯籠が崩れたと連絡がありました。幸い人への被害はなかったのですが、近々片付けにいかねばなりません。家の中もどうなっているかわかりません。改めて災害が身近にあることを痛感しました。1月1日に早速こうした大きな災害が起こったことは私たちこの国に住む者に、災害に対する覚悟と備えをもてということをも改めて示したのではなかろうかと私自身は思いました。

一方で、元旦、お正月という特別な日でありながら、直ちに救護活動に当たる人たちや情報を集める人たち、迅速に対応に当たってくださる人がこんなにも多くいることを、感銘をもって受けとめました。翌日の羽田空港の事故でもそうですが、普段からの訓練の成果を生かして多くの人の命を救う人たちがいたことも事実です。ありがたいことだと思います。

年末に避難訓練を実施しましたがそうした訓練の重要性は言うまでもありません。しかし、この年始の災害でも、訓練でやった通りにはまったくいかなかったはずですが。その場では、どう動くことが自分や他人の命を守ることになるかをギリギリの状況の中、瞬時に判断を迫られたことでしょう。こうした時に、ただちに正しい判断を行えることは非常に重要なことです。

たとえば分かれ道に来た時に、あなたが右の道を行くのか左の道を行くのかの判断をしなくてはならなかったとします。この時になんでもいから右か左を選ぶだけならだれでもできるし、いっそコインを投げれば自分で判断する必要はないかもしれません。

しかし、多くの情報を事前に手に入れて根拠をもって正しい判断をすることは非常に難しいことです。

ではどうしたら正しい判断ができるようになるのかということですが、それはやはり経験の数、多くの経験をしたことによって増えた選択肢の数、いわば判断のための頭の中の引き出しの数ではないかと思えます。こうしたことをまとめて「人間力」と呼んでいるのではないのでしょうか。

皆さん一人一人は、人生の中でギリギリの判断を迫られる場面が間違いなくたくさんあります。そうした時に、根拠をもって正しい判断ができるよう人間力を高めることを日々意識してください。

その学びのチャンスは普段の生活の中にあふれています。そして、教室の中や机の上だけではこの力はつきません。日々の暮らしの中でこうした判断の引き出しを増やす意識を持ち続けて欲しいと思います。自分が判断を迫られたときばかりでなく、他人が判断をしている時に、自分だったらどうするのか、何を根拠にそう考えるのかをしっかりと自分でも考えて欲しいと思います。嫌なことや見聞きしたくないことから逃げていると残念ながらこの判断力は育ちません。

いよいよ年度のまとめの時期になります。昨年から学校の目標がかわりました。3年生に書いていただいた「夢・愛・平和」の文字を昇降口に掲示したいと思えます。この目標の実現のために皆で力を合わせていきましょう。目標はつぶやいているだけでは実現しません。小さな毎日の積み上げこそが目標にたどり着く唯一の方法です。そのためにも先ほど話をしました正しい判断ができる力を含めた日々のちよっとずつの努力を続けていって欲しいと思います。皆さんにとって素晴らしい一年でありますように。

12/1(金)～20(水)

## あいさつ運動

朝、生徒の皆さんが登校する前から、生徒会の各委員会が交代で集合し、昇降口で、「おはようございます」の声かけを行いました。あいさつは、コミュニケーションの第一歩です。クラスの友達や学年の先生達だけでなく、人とのつながりを感じ、これからもお互いに気持ちよく過ごしてほしいと思います。

1/11(木) **3年 模擬面接**

地域コーディネーターの方々が茅ヶ崎中学校近隣にお住いの方やお勤めされている方々にお声をかけ、23名の面接官が来校し3年生の面接を行いました。高校受験で面接のあるなしに関わらず、キャリア教育の一環として、将来、面接をする場面を想定し、面接の際の態度を学ぶとともに、自分の考えや思いを真剣に伝えることができました。



1/15(月)～ **募金活動**

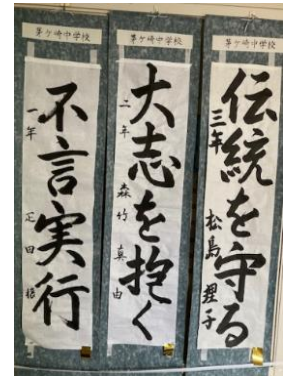
能登半島地震で被害に遭われた皆様や関連して被災された皆様に対し、心よりお見舞い申し上げます。本校でも1/15(月)～19(金)までの期間、生徒会の福祉委員会を中心となり、募金活動を行いました。中には、メッセージを添えて募金をした生徒もいました。日頃から災害に備える「自助」とともに、「共助」について考える機会となりました。

集まった募金 168,514 円  
は日本赤十字社の災害募金へ振り込みました。  
ご協力をいただきありがとうございました。



1/9(火)～ **校内書き初め展**

今年「甲辰(きのえたつ)」年。「今年こそは！」と新たな目標を立てた人も多いと思います。冬休みの課題として書き初めに取り組み、半紙と自分の気持ちにしっかりと向き合った作品が各クラスで展示されました。その中で金賞を受賞した作品は、職員室前の廊下壁に展示されています。



1/17(水)

## 個別支援学級 第66回市合同学芸会

今年度は、コロナ禍前の通常開催の形で、3区(磯子区・都筑区・西区)合同で、4年ぶりに西公会堂にて開催されました。お揃いの学級Tシャツを着用し、これまでの練習の成果を笑顔で発揮できました。今年も恒例の動画・ダンスの発表をしました。大きな拍手をもらい、嬉しそうなお子様たちでした。



## 今後の主な予定

- 1/30(火) 1. 2年授業参観  
・学級懇談会
- 2/1 (木) 茅ヶ崎中ブロック  
小学6年生授業参観
- 2/2 (金) 3年学年末テスト
- 2/14(水)～16(金)  
1年・2年学年末テスト
- 2/26(月) 3年卒業遠足
- 2/29(木) 3年地域清掃
- 3/12(火) 卒業式
- 3/25(月) 修了式
- 4/8 (月) 始業式・入学式

